



9/1 始業式の様子



挑戦の二学期に

じぶんで考え・じぶんで決め・じぶんからやってみる



始業式は、朝から強い日差しが照りつける暑い一日となりましたが、子どもたちの爽やかなあいさつの声に、いよいよ2学期の始まりを実感しました。始業式では、子どもたちに「自分から行動すること（主体性）」を特に大切にしたいと伝えました。2学期は修学旅行や集団宿泊教室、見学旅行など、それぞれの学年で多くの行事が待っています。ただ指示を待つのではなく、「今、自分にできることは何か」「自分から動いてみよう」という気持ちを持ち、積極的に挑戦してほしいと思います。子どもたち一人ひとりが主体的に行動することで、より充実した学期になるとと思っています。

保護者の皆様におかれましても、これまで同様、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



夏休みは職員も校内研修を行いよりよい教育活動を目指して準備を進めました。



朝から奉仕作業を頑張ってくれる子ども達です。

先輩！ありがとうございました！

－大矢野中学校 職場体験学習－

名前
趣味
夢
感想



大矢野中学校3年生で本校の卒業生が、学校での仕事を学ぶため職場体験に来ました。2日目には短い時間でしたが、6年生の算数の授業で先生役として教壇に立ちました。児童に教えるということでも緊張しましたが、しっかりと準備をしていたおかげで、落ち着いて授業を進めることができました。2日間ではありましたが、小学生にとっても中学生にとっても、とても充実した貴重な経験になりました。将来の夢に向かって踏み出す姿はとても頼もしく、児童たちにとっても良い刺激になったことと思います。今回の体験を、これからの生活にぜひ生かしてほしいと思います。

ご協力いただきありがとうございました。 －PTA親子奉仕作業－



9月5日（金）18時30分から、保護者の皆様にご協力いただき、美化作業を行いました。日頃より、職員や児童で除草作業に取り組んでおりますが、雑草の成長に追いつかず、対応が難しい状況が続いておりました。今回の美化作業では、運動場のトラック外側の草抜きや、刈払機を使用した運動場周辺の草刈り作業など、多岐にわたるご協力をいただきました。わずか1時間という限られた時間ではありましたが、作業後は運動場が見違えるほどすっきりとし、広々と感じられました。

お忙しい中、またお仕事終わりでお疲れのところ、多くの保護者や児童の皆様にご参加・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

ようこそ！ベンジャミン先生！



1学期末にALTのダニエル先生とお別れし、とても寂しい思いをしていましたが、このたび新しい先生が中南小に来てくださいました。お名前は「ベンジャミン先生」です。アメリカ・ロサンゼルスのご出身で、大学時代には剣道をされていたそうです。日本の文化にもとても詳しく、子どもたちは早速、先生の好きなものなどをたくさん質問して、大喜びでした。これからベンジャミン先生との関わりを通して、子どもたちがさまざまなことを学び、国際感覚を育ててほしいと思います。

校長からの言葉

「自分で決めるって、かっこいい。」

最近「これはじぶんからやってみた！」ということがありますか？

学校では、先生に言われてやることもたくさんあるけれど、本当に力がつくのは「じぶんで考えて、じぶんから動いたとき」です。

たとえば、宿題を早めに終わらせたり、友だちが困っているときに声をかけたり、自分から係の仕事がんばったり…。そういう行動が「主体的（しゅたいてき）」な行動です。

自分で決めるのはむずかしいけど、とても大切なことです。自分で決めると、自分らしくなれるし、がんばる力もわいてきます。

これからも「自分で決めること」を大切にしましょう。それは、とってもかっこいいことなんです。